

募集

次世代育成支援行動計画 パブリックコメント募集中

次世代の子どもたちを健全に育成するため、「次世代育成支援行動計画（素案）」を策定しました。この素案に対する、皆様のご意見やご提言を募集しています。

応募資格 市内に居住または勤務している人、市内に事業所を有する個人または法人

応募期間・報告書の閲覧期間 2月22日(月)まで

閲覧方法 ①市ウェブサイトに掲載
②窓口での閲覧 **A.**子育て支援課（市役所西庁舎2階）**B.**市政情報センター（市役所東庁舎1階市政情報課内）**C.**市政情報コーナー（各総合支所総務課内）

応募方法 任意の様式に素案に対する意見、住所、氏名または事業所名、電話番号などの連絡先を記入し、子育て支援課（〒989-6188 古川七丁目1-1）へ持参または郵送、ファクス、Eメールで提出。

※持参の場合は平日のみ受付。郵送の場合は、2月22日(月)消印有効

☎ 子育て支援課 ☎ 23-6045 ☎ 24-2112
Eメール kosodate@city.osaki.miyagi.jp

ふるさと納税

寄附をいただきました ～ふるさと納税～

ふるさと納税制度は、自分が生まれ育った「ふるさと」に貢献したい、応援したいなどという気持ちを形にする制度です。

寄附をいただいた皆さんの期待に応えられるよう、まちづくりを進めていきます。平成21年に寄附をいただいた皆さんを紹介しします（敬称略）。

氏名	住所	寄附金額	用途
匿名	埼玉県	15,000円	④
宮里 真一	宮城県仙台市	1,000,000円	⑥
伊藤 長市	東京都渋谷区	300,000円	⑤
匿名	青森県	1,500,000円	①
佐藤 忠純	埼玉県さいたま市	15,000円	②
匿名	東京都	100,000円	①
榎本 光博	東京都世田谷区	100,000円	⑥
高橋 俊裕	愛知県名古屋市	205,000円	③
上遠野 信雄	神奈川県横浜市	105,000円	⑤

事業メニュー（用途） ①明日の大崎市を担う人材育成のための事業②おじいちゃん、おばあちゃんが安心して暮らすための事業③活力ある大崎市をつくるための事業④大崎市の宝を次世代に継承するための事業⑤ふるさと大崎市応援のための事業⑥その他用途指定

☎ 政策課政策企画担当 ☎ 23-2129

ニュース

宝の都（くに）・活性化貢献賞 2団体に贈呈

第2回「宝の都（くに）・活性化貢献賞」の贈呈式が、1月4日、古川地域の芙蓉閣で行われました。

これは、本市の将来像「宝の都（くに）・大崎くずつとおおさき・いつかはおおさき」の実現に向け、市民活動の普及、創意工夫による地域活動を促進することを目的に制定したものです。今回は、平成21年に本市の活性化に先導的な活動や役割を果たした2つの団体に感謝の意を込めて、貢献賞を贈呈しました。受賞団体、活動の概要は次のとおりです。（敬称略・順不同）

☎ 政策課政策企画担当 ☎ 23-2129

■鹿島台まちづくり協議会

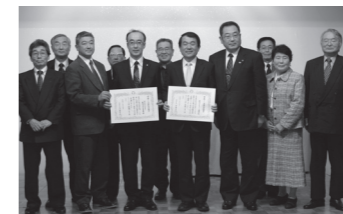
代表者 会長 阿部 雅良

活動概要 「まちはみんなでつくる」を基本に、各委員会で参加型ワークショップを展開。「コミュニティ活動委員会ごみ・ゼロ計画」「のびのび生涯学習委員会地域づくり計画」「健やか安心委員会地域づくり計画」「安全で快適委員会地域づくり計画」を作成し、本市の活性化に大きく貢献しました。また、活力ある産業委員会は、「住民が考えた鹿島台駅・駅周辺整備事業提案書」を作成して大崎市へ提案するなど、地域が一体となってまちづくりを進めています。

■特定非営利活動法人 東鳴子ゆめ会議

代表者 理事長 大沼 伸治

活動概要 鳴子御殿湯駅を拠点とし、現代の湯治場づくりをテーマに、「光の盆」「御殿湯駅コンサート」をはじめ、農山村体験を取り込んだ「田んぼ湯治」や「山守り湯治」、アートと音楽を絡ませた「GOTEN GOTEN アート湯治祭」など、自分たちの地域で楽しく生活できる仕掛けをしながら温泉を守るさまざまな取り組みを行っています。



■本選決勝大会

日時 3月14日(日) 12時30分～

会場 松山体育館

入場料 前売り1,000円 当日券1,200円

※入場券は、フランク永井 歌コンクール実行委員会事務局（松山千石字亀田47-2）、松山公民館で2月3日(水)から販売開始。

■予選会

日時 3月13日(土) 10時～

会場 松山体育館

参加審査料 ソロ3,000円 デュエット4,000円

申し込み 出場申込用紙に歌唱曲名、住所、氏名、年齢その他の必要事項を記入のうえ、現金書留に参加料、カラオケテープを添えて2月20日(出)（必着、先着130組）までにフランク永井 歌コンクール実行委員会（〒987-1304 松山千石字亀田47-2）へ申し込み。出場申込用紙は、フランク永井 歌コンクール実行委員会、松山公民館で配布しているほか、フランク永井 歌コンクールのホームページからもダウンロードできます（<http://fnuc.blog69.fc2.com/>）。

※予選会の結果、30組が本選決勝大会に出場できます。

☎ フランク永井 歌コンクール実行委員会事務局 ☎ 87-3081

※問い合わせは、日曜・祝日を除く14時～17時

松山出身のフランク永井さんの名曲を歌い継ぎまちづくりに生かすため、「フランク永井 歌コンクール」を開催します。フランク永井さんの曲を歌える人ならどなたでも参加できます。皆さんの参加をお待ちしています。



催し

第3回 「フランク永井歌コンクール」開催

催し

温泉学会 第12回宮城・鳴子大会

温泉をこよなく愛する人々が集まり、地震と温泉をテーマに利用者や事業者、専門家や研究者の立場を越えて、温泉の活用と保全について話し合います。

どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

日時 3月1日(月) 14時～17時

3月2日(火) 8時30分～11時40分

会場 鳴子観光ホテル

内容 「地震と温泉～岩手・宮城内陸地震から何を学ぶか～」をテーマに、基調講演やパネルディスカッションを行います。

※大会の詳しい内容や申し込み方法については、お問い合わせください。

☎ 大会実行委員長 三橋 勇氏（宮城大学教授）

☎ 022-377-8348

☎ 022-377-8390

災害協定

災害時に要援護者の受け入れ等を協力する協定を締結

災害時、重度の障害を持つ人や寝たきりのお年寄りが自宅での生活が困難になったとき、一時的な避難措置として、専門の技術を持った職員や設備の整った施設が避難所として使用できる「災害時における要援護者の受け入れ等の協力に関する協定」を、昨年12月25日に市と市内外12の法人が締結しました。

これにより、災害時の避難場所として、市内にある15の障害者関係施設や特別養護老人ホーム、介護老人保健施設の利用が可能となり、万が一の事態に備え、市と各団体が連携を強化しました。



☎ 社会福祉課 ☎ 23-6012